

金管バンド活動のまとめ・引継ぎ

15日(木)のファイナルコンサートに向けて、金管バンドの皆さんが熱心に朝練習に取り組んでいます。

6年生は、そこで発表する「栄光の架け橋」の曲作りに集中しています。曲が次第にできあがってくる感じには、聴いているだけの私であってもわくわくさせられ、期待も膨らみます。小学校生活での金管バンド活動の最後に取り組む曲がこの曲になるのですね。仕上がりがとても待ち遠しいです。

先週より4年生の皆さんが朝練習の見学に訪れています。5年生からは既に新部長、副部長が選出されたとも聞きました。いよいよ本年度活動のまとめと、来年度への引継ぎの時期を迎えているのですね。

10月の北部吹奏楽祭での今期メンバーによる最高の演奏は、今も心に残っています。ここまで立派に引っ張ってきてくれた6年生が部を巣立っていくことは寂しくもあり、来年度に向けて新たなメンバーで活動が始まっていくことは、また楽しみでもあります。

ファイナルコンサートを終えてからの6年生の活躍にも、大いに期待しています。昨年度も、引退後の6年生が4年生指導を引き受けて、丁寧な、そして的確な後輩指導に当たってくれました。まさに、「学び合い」「思い合い」「鍛え合い」の姿を、子どもたちが示してくれる好機であると感じています。今年度の6年生も、面倒見の良い皆さんですので、よき伝統を受け継いで後輩たちを大切に育てていってくれるものと期待しています。



4年生の見学を受けて

新しい友だちを迎えて

松本市立梓川小学校からの転入生をお迎えしました。

4年生 峯村 友萌(ゆめ) さん

6年生 峯村 彩花(いろは)さん 姉妹です。

梓川小学校は学年5学級ある大規模校です。全校児童数がほぼひと学年児童数に相当する本校への転入は、多くのことが違って、戸惑うことも多いかと思えます。転入後、数日過ぎますが、受け答えもしっかりでき、明るい印象の二人です。受け入れる側の子どもたちも、麻績小の生活に慣れてもらうことができるように心配りをしています。一日も早く麻績小の生活に慣れて、麻績の良さを感じ取ってもらいたいと願っています。お家の皆様方も、地域の活動等でのご支援をよろしくお願いいたします。

人権なかよし月間

今月は、「人権」「なかよし」について全校で考え合っています。「なかよしグループ活動」では、自己紹介の形式で、自分のよいところ・得意なこと・生まれ変わったら何になる…等について、発表し合いました。また、児童玄関には、



『ありがとうの木』として、友だちにしてもらったり、言われたりしてうれしかったことが掲示されています。この機会を大切に、ふわふわ言葉が増えたり、ちょっと自分を抑えて相手のことを大切にできたりする子どもが増えてくれること、思いやりの心が育つことを願います。

作品展・入賞おめでとう

夏休み一研究・絵画・書写の各作品展に出展・入選した子どもさんに、校長が代読させてもらい、賞状を渡しました。

【郡科学作品展】

3年	滝澤	杏慈	さん
4年	和栗	夏大	さん
4年	柳澤	唯人	さん
5年	森山	紗菜	さん
6年	佐藤	隆星	さん
6年	三浦	千夏	さん

【長野県児童生徒書写展】

2年	久保田	唯斗	さん
4年	佐藤	蒔倅	さん

【東筑摩塩尻児童生徒書写展】

1年	藤澤	穂奏	さん	2年	花岡	楓	さん
3年	塚原	菜々子	さん	4年	待井	咲那	さん
5年	平林	心羽	さん	6年	三浦	千夏	さん

【第32回「今を生きる子どもの絵」作品展】

中央入選	2年	黒岩	千隼	さん
地方入選	2年	飯森	大貴	さん



教室や廊下に展示してある各学年の作品を見ると、どの子も精一杯取り組んでいることが伝わってきます。全員を表彰してあげたい、というのが本当のところなんです。そんななか、わずか数名の子どもさんが表彰されるのですから、このことを励みに、また自信としてこれからも大いに制作に取り組んでほしいと思います。表彰を受けた皆さん、おめでとうございます。